



JOI2021/2022

第21回 日本情報オリンピック

高校2年生までの競技プログラマー日本一を決定!



IOI2022 インドネシア大会 日本代表選手を選抜

第34回 国際情報オリンピック

参加者募集

受付期間

2021年

- 1回目 7/1 (木) 12:00 ▶ 9/16 (木) 23:00
- 2回目 9/20 (月) 12:00 ▶ 10/14 (木) 23:00
- 3回目 10/18 (月) 12:00 ▶ 11/18 (木) 23:00

競技内容

課題問題を解決するアルゴリズムを考え、そのプログラムを作成します。

参加資格

高校2年生以下(2022年2月時点)

参加費

無料



情報オリンピック ウェブサイト
<https://www.ioi-jp.org/>

予選

2021年
Web上オンラインで実施

一次予選

第1回 9月 18日(土) 14:00~15:20

第2回 10月 17日(日) 14:00~15:20

第3回 11月 20日(土) 14:00~15:20

二次予選 12月 12日(日) 13:00~16:00

本選

2022年2月12日(土)・13日(日) Web上オンラインで実施

本選の成績上位者約30名に春季トレーニング合宿への参加資格が与えられます。

春季トレーニング合宿

2022年3月19日(土)~24日(木) 予定 東京会場で実施

合宿中の競技結果に基づき、第34回国際情報オリンピックインドネシア大会へ派遣する日本代表選手(4名)を決定します。

主催 特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会 共催 国立研究開発法人科学技術振興機構



競技内容

課題問題を解決するアルゴリズムを考え、そのプログラムを作成します。高校生レベルまでの数学とプログラミングの知識があれば誰でも参加できます。

予選競技は、AtCoderのコンテストシステムで行います。予選競技では、予選競技実施時にAtCoderのコンテストシステムで使用可能なプログラミング言語が使用できる予定です。ただし、C言語、C++、Java以外の言語を用いた場合、使用する言語によっては実行速度が遅く、模範解答として想定されているアルゴリズムを用いても満点を得ることが難しかったり、不可能な場合があります。

本選競技で使用できるプログラミング言語はC/C++のみで、春季トレーニング合宿中の競技で使用できるプログラミング言語は、C++のみとなる予定です。

競技実施方法

本年度の実施概要は、情報オリンピック日本委員会の以下のウェブサイトでご確認ください。

要領 <https://www.ioi-jp.org/joi/2021/>

予選 <https://www.ioi-jp.org/joi/2021/yosen.html>

本選 <https://www.ioi-jp.org/joi/2021/honsen.html>

応募資格

参加資格は、次の2つの条件を満たすことです。

① 2022年2月13日(日)の第21回日本情報オリンピック本選競技実施時点で、高等学校、高等専門学校、中等教育学校、中学校、義務教育学校、小学校、特別支援学校に在学し、学年が高等学校2年以下(中等教育学校や高等専門学校などの在校生は高等学校2年に相当する学年以下)であること。なお、日本国内において学校以外の初等・中等教育機関に所属している人及び日本国外の初等・中等教育機関に所属している日本国籍を有する人は個別に相談。

② 生年月日が2002年4月2日以降であること。
(ただし、一次予選は誰でも参加でき、二次予選はこの応募資格がなくても二次予選参加資格を得た方は参加できます)



JOIウェブサイト www.ioi-jp.org

メール info@ioi-jp.org

情報オリンピックは、数学、物理、化学、生物、地学、地理とともに、7つの科学オリンピックのひとつとして位置付けられています。

参加の流れ

受付期間 2021年

1回目 7月1日(木)12:00 ▶ 9月16日(木)23:00

2回目 9月20日(月)12:00 ▶ 10月14日(木)23:00

3回目 10月18日(月)12:00 ▶ 11月18日(木)23:00

予選 2021年 / Web上オンラインで実施

一次予選 第1回 9月18日(土)14:00~15:20

第2回 10月17日(日)14:00~15:20

第3回 11月20日(土)14:00~15:20

二次予選 12月12日(日)13:00~16:00

○ウェブ上オンラインで実施します。一次予選は複数回参加可能。一次予選で一定以上の成績を得た人が二次予選に参加可能です。第20回日本情報オリンピック予選Bランク以上の方は、一次予選を受けず二次予選に参加可能です。

○二次予選や本選から参加する場合も、受付期間中に参加申し込みをする必要があります。

○本選には、二次予選競技成績上位者が進出します。

○次に示す人も本選に招待されることがあります。提携プログラミングコンテスト優勝チームメンバー、各ブロックの予選競技成績上位者、女性の予選競技成績上位者、指定校の特典による本選招待者、前年度の春季トレーニング合宿参加者。

本選 Web上オンラインで実施

2022年 2月12日(土)・13日(日)

○予選の結果などに基づき決定された本選進出者のみが参加できます。

○成績上位者には、メダルと副賞を授与します。また、女性参加者の成績上位者とブロックごとの成績上位者を表彰します。

●本選の成績上位者、約30名に春季トレーニング合宿への参加資格が与えられます。

日本情報オリンピック本選は2日間をかけて行われます。初日はガイダンスとプラクティス(競技で使うPCを使っての練習セッション)を行います。2日目は競技日です。競技終了後には、出題された問題の解説があります。

春季トレーニング合宿 東京会場で実施

2022年 3月19日(土)~24日(木)予定

○本選の結果に基づき、春季トレーニング合宿への資格を得ただけが参加できます。

●合宿中の競技結果に基づき、第34回国際情報オリンピックインドネシア大会へ派遣する日本代表選手(4名)を決定します。

APIO

アジア太平洋情報オリンピック
(APIO, Asia-Pacific Informatics Olympiad)

○5月上旬に実施。問題は3問。競技時間は5時間。
○日本代表選手の強化研修の一環として実施します。
○春季トレーニング合宿の参加資格を得た方は優先的に参加することができます。
○競技はIOIの1回分の競技に準じて行われます。

オンラインコンテスト

日本代表選手の強化研修の一環として、オンラインコンテストを実施します。

国際大会 直前合宿

国際大会直前に、選手4名を対象にして、国際大会の競技規則の再確認、競技参加上の基本事項の再確認、プラクティスセッション用問題に関する討論・解説、通信教育で扱った問題についての討論・解説などを行います。

国際大会 IOI

第34回 国際情報オリンピック
インドネシア大会